

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センター まーぶるの森		
○保護者評価実施期間		2025年 3月 1日	~ 2025年 3月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数) 48/63人
○従業者評価実施期間		2025年 3月 1日	~ 2025年 3月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数) 15/15人
○事業者向け自己評価表作成日		2025年 3月 24日	

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活空間は、お子さんたちにわかりやすく構造化された環境になっています。	「いつ」「どこで」「何を」「どうするのか」を視覚的にわかりやすく示すことができるよう、タイムタイマーや各部屋を色で示すなどの工夫をしています。スケジュール表をグループもしくは個人に合わせた形で用意し、見通しをもって活動に参加できるよう示しています。	活動内容がわかりやすいカードを作成できるよう努めています。引き続きお子さんたちが活動に意識を向けやすい環境づくりを進めています。
2	事業所の活動プログラムが固定化されないように工夫されています。	月替わりでサークル活動で使用する器具、制作活動で使用する素材を導入しています。手遊び歌やカード貼り、絵本棚やおもちゃ棚の中身も月替わりで設定し、お子さんたちに月が替わったことを意識してもらっています。	引き続きお子さんたちが様々な経験を積むことができるようたくさんの物、事柄に触れてもらえるようなプログラムを設定していきます。
3	お子さんたちが通所を楽しみにしています。	お子さんたちの発達段階を把握し「できた」と達成感を得られるよう、段階に合った課題に取り組んでもらっています。苦手なことにも「○○したらできた」と挑戦する楽しさを感じもらっています。	引き続きお子さんたちの強みを把握し、お子さんたちが自己肯定感を持ち、自信を持って活動に参加できるよう尽力していきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われる	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流として、保護者会や学習会、行事参観などの機会を設けていますが、きょうだい向けのイベントの開催等の企画はされていません。	年長児の保護者向けの学習会は設けていますが、交流会としては回数が少ないと感じられるかもしれません。	今年度は支援学校に進まれた児童の保護者の方に来ていただき 話会を行いました。次年度も保護者の方のご要望に耳を傾け、茶話会の企画を検討していきます。
2	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアルなどが保護者の方に周知されていないようです。	児童と共に避難訓練を実施していますが、保護者の方に周知していないことが考えられます。	訓練の予定を月のお便りでお知らせします。訓練に取り組んだ際にはお子さんの様子を連絡メールにて報告します。
3	利用人数に対して適切に職員配置がされているものの、支援に対する振り返りなどの時間を職員が揃って行うことや、休憩時間をしっかりととることが難しいです。	職員が休みをとった際に、フォローに入る職員が足りておらず、休みがとりにくい。現場で支援している職員が送迎も行っているため、振り返りなどの時間を十分にとることが難しい。	送迎や休憩時間の交代職員が確保されていないので、人員配置基準より余裕をもった数の職員を配置できるよう尽力します。

## 公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援センター まーぶるの森
------	-------------------

公表日 2025年3月28日

利用児童数 2025年3月22日 回収数 48人/63人

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	44	2		2	複数の部署を使用しわかりやすく工夫している	引き続き効率的にスペース確保ができるよう努めています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	47			1		
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	46	1		1	様子を伝えるメールが一方通行だと感じることがある。 視覚的にわかりやすく参考になった。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	46	1		1	とてもきれい。 階段には手すりや壁の木があつたため疑問を感じた。	行事等で使用する階段は他事業所との共有スペースであるため、皆で普段から清潔にしています。
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	46	1			特性で困難なことがあればすぐに対応してくれる。 非常に満足している。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	46	1		1		
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	47	1			面談で分かりやすく説明をしていただいている。	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	46	2				
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	48					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	46	1		1	お使いがわかりやすい。 とても工夫されている。 月替わりで設定されている。	引き続きお子さんたちに様々な経験を積んでもらえるよう努力しています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	27	9	3	9	所属があるので必要に感じていない。	所属先の園があるお子さんがほとんどであるため機会を設けていませんが、イベントなど検討していくべきことと認識しています。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	48					
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	47	1			個別に説明がありました。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	42	3		3	研修会があります。 研修会を行っています。参考になっています。	広報の方法を検討していきます。
保護者への説明等	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができると思っていますか。	47	1			毎日連絡を取り合っている。 連絡帳やメールにて情報共有している。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	46	1			個別にあります。 都度面談をしていただき、電話でも相談できたので良かった。 毎回メールで教育について報告してもらっている。	引き続き日々から保護者の方とのコミュニケーションを大切にしています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	46	1				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家庭への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントや講習等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	36	7		5	兄弟に限ったお祭りは嬉しいかもしませんが家族支援は少子化してしまっていませんでした。 保護者交流の機会はもう少ししてほしいと思います。 きょうだい交流は知らない。	保護者の方のご要望に耳を傾け、保護者交流会の他に小規模の茶話会などの交流を検討していきます。きょうだい同士の交流に関しては同様にご要望に耳を傾けています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	46	2			いつもすぐに対応していただけるのが嬉しい。 気軽に相談でき安心してくださる。	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	46	2			メールで詳しくお知らせもらっています。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	44	2		2		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	46	1				
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	35	3		10		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	33	3		12		
	25	事業所により、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	43	1		3	すぐに電話してください。	
非常時等の対応	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	44			4	直しそうに顔をくぐられて。 本当に怖くて怖いから安心して過ごしていることがあります。 安心して過ごしてもらいたい。 安心して過ごしてもらいたい。 安心して過ごしてもらいたい。 安心して過ごしてもらいたい。	全てのお子さんに安心して過ごしていただけるように、お子さんそれぞれに合わせた支援を進めています。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	47			1	お子さんが安心して過ごしてもらいたい。	引き続きお子さんたちの「できた」を増やしていくことを目標としています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	45	2		1	お子さんが楽しんでいる。 とても楽しんでいる。 お子さんは楽しんでいます。 お子さんは楽しんでいます。 お子さんは楽しんでいます。 お子さんは楽しんでいます。	引き続きお子さん一同努力していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	48					

#### 公表 事務所における自己評価結果